

月刊

地球が与えてくれた贈り物を大切にリサイクル社会の実現をめざしたい

リサイクルデザイン



No.138

2006. 3

<http://www.recycledesign.or.jp>
Eメールmail@recycledesign.or.jp

特集 めざせリサイクルデザイン王!

- 教えて聞かせて 環境紙芝居 P5
- リサイクルデザイナー P6
- 戸塚区G30パネルディスカッション P7
- 情報ファイル P8
- Mr.Rの3Rバンザイ P9



1. 環境月曜は毎月第1月曜日です。 2. フロンガスはエアコン、冷蔵庫などに使われています。 3. 生ごみは家庭ごみの約1割を占めます。 4. 紙は1人1年間に約1トン使われます。 5. サーマルリサイクルは、ごみを焼却してエネルギーを生産する仕組みです。	1. 環境月曜は毎月第1月曜日です。 2. フロンガスはエアコン、冷蔵庫などに使われています。 3. 生ごみは家庭ごみの約1割を占めます。 4. 紙は1人1年間に約1トン使われます。 5. サーマルリサイクルは、ごみを焼却してエネルギーを生産する仕組みです。	1. 環境月曜は毎月第1月曜日です。 2. フロンガスはエアコン、冷蔵庫などに使われています。 3. 生ごみは家庭ごみの約1割を占めます。 4. 紙は1人1年間に約1トン使われます。 5. サーマルリサイクルは、ごみを焼却してエネルギーを生産する仕組みです。	1. 環境月曜は毎月第1月曜日です。 2. フロンガスはエアコン、冷蔵庫などに使われています。 3. 生ごみは家庭ごみの約1割を占めます。 4. 紙は1人1年間に約1トン使われます。 5. サーマルリサイクルは、ごみを焼却してエネルギーを生産する仕組みです。	1. 環境月曜は毎月第1月曜日です。 2. フロンガスはエアコン、冷蔵庫などに使われています。 3. 生ごみは家庭ごみの約1割を占めます。 4. 紙は1人1年間に約1トン使われます。 5. サーマルリサイクルは、ごみを焼却してエネルギーを生産する仕組みです。
--	--	--	--	--

めざせリサイクルデザイン王!

リサイクルデザイン・センター試験

2月19日、第6回リサイクルデザイン サポーター' S ミーティングを開催しました。去年に続くクイズ大会「リサイクルデザイン・センター試験」に、強者サポーターが果敢に挑戦。リベンジを狙う、初戦大勝を期す、様々な思いが交錯したクイズ大会の様子を読者の皆さんにも体験していただく、というわけで、当日の問題と解答、解説を掲載します。何問解けるかお試しください! (解答と解説は3、4ページにまとめてあります)

【古紙に関する問題】

問題1.

古紙問屋にある梱包機は、古紙の種類別に約1m×1m×2mのかたまりを作ります。重さは約何キロでしょう。

- a) 100kg
- b) 500kg
- c) 1000kg

問題2.

紙マークの説明で間違っているのはどれ?

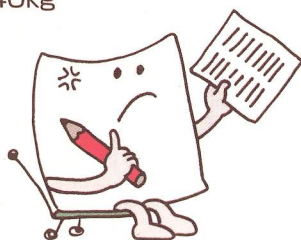


- a) 容器リサイクル法に従い、容器包装素材の品質表示マークとして付けられている。
- b) このマークがついた容器包装は、すべて紙としてリサイクルできる。
- c) このマークがついた容器包装のなかには、紙としてリサイクルできないものも含まれている。

問題3.

日本人ひとり当たり、1年間にどれだけ紙を使っているでしょう。

- a) 140kg
- b) 240kg
- c) 340kg



曇りがちな寒い日でしたが、11名の参加者が本誌編集室のあるリサイクルポート山ノ内に集合しました。

まず最初にリサイクルデザイン王クイズ。クイズが始まる前、RDバックナンバーをみたりして復習に余念のない人も。皆さんとっても真剣な表情でした。

昼食のあとは、古紙と古布の集積場所となっているリサイクルポート山ノ内の見学。続いて「赤のりくみカー (9ページ参照)」と一緒に記念撮影。次に、答え合わせと問題の解説をRDスタッフが行いました。古紙、缶、びんなどそれぞれ種類ごとにその道のスペシャリストが担当した解説は、わかりやすいと好評でした。

最後に行なった「G30を振り返って」の意見交換会では「実際に細かな分別に取り組んでいるのに、分別の種類をいざ書くとわからなかった」「もっと広報をしなければいけない」などの声があがりました。私たちは本誌を通じ、今後も皆さんにわかりやすい内容で広報していきたいと思います。

【びんに関する問題】

問題4.

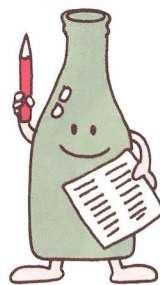
特大びん以外の大びん、中びん、小びんのビールびんを酒屋さんに返すと、1本当たりいくら返金されるでしょう。

- a) 3円
- b) 5円
- c) 7円

問題5.

ビールびんが洗って再使用 (リユース) される回数は?

- a) 約10回
- b) 約25回
- c) 約50回



問題6.

原料として、カレット (使用済みガラスびんを粒状に砕いたもの) を90%以上使ったものをエコロジーボトルと言います。では、100%使用したスーパーエコロジーボトルは何色の空きびんから作られるでしょう。

- a) 茶と黒
- b) 白と茶
- c) その他の色 (緑、青)

【缶に関する問題】

問題7.

アルミ缶とスチール缶に関する次の文章について、正しいと思うものには○を、間違っていると思うものには×をつけてください。

- A) ペットボトルと同様、キャップのついたアルミ缶はキャップをはずして本体のみをリサイクルする。
- B) アルミ缶を製造するための電気代は、新しい原料から作る場合とリサイクルする場合でほとんど差が無い。
- C) 回収されたスチール缶の95%がスチール缶に再生されている。
- D) 横浜市内の資源選別センターでは、スチール缶を選別するのに磁石が使われている。

【ペットボトルに関する問題】

問題8.

ペットボトルのリサイクルは世界何カ国で行われているでしょう。

- a) 44カ国
- b) 102カ国
- c) 192カ国

【プラスチックに関する問題】

問題9.

一般的に、発泡トレーは何でできているの？

- a) ポリエチレン b) ポリプロピレン
テレフタレート



問題10.

発泡スチロールの9割以上は“あるもの”でできています。それは何でしょう？

- a) 石油
b) 水
c) 空気

問題11.

プラスチック製容器包装でないものはどれ？

- a) 家電製品などに入っている発泡スチロール製の緩衝材。
b) シャンプー、洗剤、乳酸菌飲料などのプラスチック製ボトル。
c) ビデオテープやCDなどのプラスチック製のケース。



問題12.

私たちの身の回りにあるプラスチックの識別マークは何種類あるでしょう。

- a) 3種類
b) 7種類
c) 10種類

【家庭ごみに関する問題】

問題13.

2004年度（平成16年度）の横浜市の家庭ごみに占める生ごみの割合は？

- a) 1割程度
b) 3割程度
c) 5割程度

【家電品に関する問題】

問題14.

次の家電品4品目のうち、フロンガスが全く使われていないのはどれ？

- a) 冷蔵庫
b) 洗濯機
c) エアコン
d) 冷凍庫

問題15.

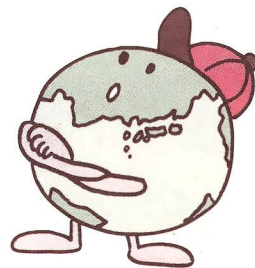
リサイクルにかかる費用を予め含んだ価格で販売されているパソコンに付いているマークはどれでしょう。



問題16.

パソコンのリサイクルをメーカーに申し込むと、実際に回収してくれるのはどこ？

- a) 特定のコンビニ
b) 銀行
c) 郵便局



【その他の問題】

問題17.

サーマルリサイクルとはどんなリサイクル？

- a) 廃棄物を原材料にもどすこと
b) 廃棄物を燃焼させて熱エネルギーとして使うこと
c) 廃棄物を化学反応によって組成変換すること

問題18.

地球全体の水をドラム缶1本分とすると、人間が生活に使える水（飲料や洗たく等）はティースプーンで何杯分でしょう。

- a) 2～3杯分
b) 20～30杯分
c) 200～300杯分

問題19.

環境月間とは次のうち何月？

- a) 3月
b) 6月
c) 9月
d) 12月

月刊リサイクルデザインに広告を出しませんか？

『月刊リサイクルデザイン』は1994年の創刊以来、リサイクルをはじめ環境全般に関わる様々な情報や話題を発信してきました。分別収集品目を拡大した“横浜G30”の進展に伴い、横浜市内ではフリーペーパーとしてすでに定着しています。発行部数も着実に増加し、2006年1月現在で4万2000部。心豊かな暮らしに関心のある読者へ御社の声を届けるために、ぜひ『月刊リサイクルデザイン』をご活用下さい。

広告料金

スペース	サイズ (天地×左右) 単位: mm	1回	12回連続
本文、2色	65×90 (基本型)	30,000	10,000/1回
	65×180	50,000	17,000/1回
	130×180	80,000	27,000/1回
	260×180	130,000	43,000/1回

広告原稿は基本的にはデータ入稿ですが版下やフィルムでの入稿も受け付けています。

こちらで広告原稿を制作する場合は別途請求させていただきます。(個別に相談可)

お問い合わせ横浜市資源リサイクル事業協同組合
TEL.045(444)2531 FAX.045(444)2532

編集室・広告担当
竹澤まで

広告募集

【解答と解説】



問題1

正解率40%

答え **C**

古紙問屋では新聞、雑誌、段ボール、紙パックなど品目ごとに古紙を梱包します。そして、それぞれの用途に応じて品目ごとに別々の製紙工場へ運ばれます。ちなみに、古紙1トンは立ち木20本（直径14cm、高さ8m、樹齢20年程度）に相当すると言われます。

問題2

正解率40%

答え **b**

このマークは、容器リサイクル法で分類される紙製容器包装のなかで紙が総重量の50%を占めるものに表示されます。紙以外の多種類の材料の混合物であることが多いため、製紙原料以外の用途にも利用されています。つまり、紙から紙へという既存の古紙のリサイクルシステムでは扱いにくいものにもこのマークは表示されていると言えます。

問題3

正解率40%

答え **b**

2003年の資料によると約240kg。世界のなかでも上位を占めています。

問題4

正解率80%

答え **b**

大、中、小びんともに5円です。特大びんはメーカーにより異なり20円から30円です。

問題5

正解率30%

答え **b**

約25回再使用されたあとカレット（びんを細かく砕いた粒状のもの）となり、ガラスびんに再生されます。

問題6

正解率30%

答え **C**

エコロジーボトルは、その他の色（緑、青）のびんカレットを90%以上使用して作られたものです。

問題7

答え

A)… **X**

正解率60%

今年1月のアルミ缶リサイクル協会の発表によれば、「キャップ、本体ともに軽く水洗いしたあと中の水分を切り、キャップは外したまま一緒に袋に入れてリサイクルに出す」とのことです。

B)… **X**

正解率80%

アルミニウムは、原料のボーキサイトからアルミナを取り出し、これを電気分解して作ります。いったん金属となったアルミニウムは、新しい地金から作る場合の3%というわずかな電力で再生地金になるので、大きな省エネ効果となります。

C)… **X**

正解率60%

平成16年のデータによれば、スチール缶のリサイクル率は87.1%。スチール缶は主に建設資材にリサイクルされています。

D)… **○**

正解率80%

磁力選別機を使って簡単に、人手をあまりかけずに自動的に大量に選別され、プレス処理されています。

問題8

正解率60%

答え **a**

世界には192カ国が存在していますが、使用済みペットボトルのリサイクルはヨーロッパを中心に44カ国が実施しています。2002年現在、マテリアルリサイクル（ペットボトルを砕きフレーク状にして、再生衣類の原料などにすること）が31カ国、リユース（リターナブルボトルとして再使用すること）が20カ国です。詳細はPETボトルリサイクル推進協議会のHPをご覧ください。

問題9

正解率50%

答え **C**

一般的な発泡トレイは原料のポリスチレン樹脂を約10倍程度に発泡させてシート状にしたもの。ポリスチレンは耐水性に優れ常温で硬いのが特徴で、熱に弱く割れやすいという短所があります。ちなみに、ポリプロピレンは折り曲げに強いのでお菓子などの箱を包むフィルム、ペットボトルのフタなどに使われています。ペットボトルの“ペット”は、ポリエチレンテレフタレート（PolyEthylene Terephthalate）のPETです。

問題10

正解率50%

答え **C**

発泡トレイは5~10%のポリスチレン樹脂と90~95%の空気からできています。原料の少ない、省資源型容器と言えるのです。

問題11

正解率60%

答え **C**

容器包装とは、商品を入れたもの（容器）や包んだもの（包装）で、中身の商品を取り出した（使った）あと不要になるもの。c)は不要にはならないため、対象外です。容器包装自体が単独で価値をもつものも対象外となります。

問題12

正解率60%

答え **b**

プラスチック製品の識別マークはSPIコードと呼ばれ、全部で7種類。矢印でできた三角形の中に数字が記され、1がPET=ポリエチレンテレフタレート、2がHEPE高密度ポリエチレンなどという具合に、数字とアルファベットで表されています。

問題13

正解率60%

答え **b**

家庭ごみの組成は各自治体により差があります。横浜市の場合、資源循環局のデータによれば家庭ごみのうち厨芥類（生ごみ）が35.03%（平成16年度）を占めたとされています。

問題14

答え

b

正解率90%

最近ではノンフロン（フロンガスを使っていない）冷凍冷蔵庫をよく見かけるようになり、ノンフロンエアコンも徐々に市場に出回ってきましたが、すべての商品がノンフロンになるにはまだ時間がかかりそうです。冷凍庫や冷蔵庫には冷媒用と断熱用のフロンガス2種類、エアコンには冷媒用フロンガスが、一般的には使用されています。

問題15

答え

a

正解率30%

a) は「PCリサイクルマーク」と言い、使用済みとなった場合の回収・リサイクル費用が予めメーカーに支払われていることを証明するものです。

ちなみに、b) は「PCグリーンラベル」。環境に配慮したパソコンに表示するために有限責任中間法人パソコン3R推進センターが作りました。c) は再生紙の古紙含有率を表している「アールマーク」です。

問題17

答え

b

正解率90%

たとえば、ごみの焼却時に発生する熱は、冷暖房や温水のための熱源として利用できます。また、固形燃料化（RDF）や油化して燃料にすることもできます。しかし、「結局燃やしてしまうのか」ということで資源となるものの分別排出を妨げる心配もあります。無分別の家庭ごみを焼却処分することと、効率的なサーマルリサイクルは異なるものだという認識が必要です。

問題16

答え

c

正解率10%

《パソコンのリサイクル申し込み方法》

・パソコンに「PCリサイクルマーク」のシールが付いている場合

1. メーカーに回収を依頼する。
2. 「エコゆうパック伝票」が送られてきたら、パソコンを梱包して伝票を貼り付ける。
3. 回収方法を選ぶ。

A) 戸口回収……「エコゆうパック伝票」に記載されている郵便局に連絡すると、指定された日時に郵便局から回収に来てくれる。

B) 持ち込み回収……自分で最寄りの郵便局の小包み窓口を持ち込む。

このあと、郵便局はいずれかの方法で回収したパソコンをメーカーの再資源化センターに配送します。再資源化センターでは、部品の再利用をしたり、原料として利用したりします。

・パソコンに「PCリサイクルマーク」が付いていない場合

回収再資源化料金の支払いが必要です。金額はメーカーにより多少の差がありますが、デスクトップ型、ノート型ともにおおむね3000円程度です。支払い方法など手続の詳細については、メーカーのホームページなどで確認しておきましょう。

ちなみに、PCリサイクルマークシールは紛失等の場合再発行はできません。また、一度はがしたら無効となりますので、注意しましょう。

問題18

答え

a

正解率60%

地球は表面の3分の2が水です。宇宙空間に浮かぶ地球の写真はまさに「青く輝く水の惑星」といった風情です。が、その水の97%が海水で、飲料水にも生活水にもまったく適していません。つまり、地球上の56億人の人間と動植物がたった3%の水に頼って暮らしているのです。この3%の水には、水蒸気や地下深くに潜む伏流水、地下水、南極や北極の水や氷が含まれていますので、実際に使える水はわずか0.0001%！ というわけで、ドラム缶に対しティースプーン2～3杯分ということに。

問題19

答え

b

正解率30%

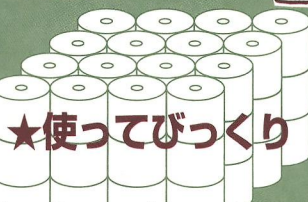
6月5日は環境の日です。1972年のこの日から、ストックホルムで開催された国際人間環境会議を記念して制定されました。日本では、平成3年以降6月の1カ月間を環境月間と定め、全国で様々な行事を開催しています。世界各国でも環境保全の重要性を認識するための多様な活動、イベントが行われています。

びっくりその1

リサイクルボーイ・トイレットペーパーは、ごみが出ない芯なしロール。しかも専用ホルダーではなくふつうのホルダーで使えます。

トイレットペーパーは再生紙があたりまえ。だってトイレに流しちゃったら再生できないんだから。

リサイクルボーイ
トイレットペーパー



★使ってびっくり

びっくりその3

再生紙なのにソフト。バージンパルプのティッシュよりお肌にやさしい！愛用者の某リサイクルデザインの関係者いわく、「ティッシュを使うと鼻の下がごわごわになるのに、このトイレットペーパーだと大丈夫なの」（実話です）。

びっくりその2

手にするとずっしり重い。それもそのはず、ふつうのトイレットペーパー（シングルで60m）の2倍以上の長さ（130m）です。「使っても使ってもなくならないんですね」との声も寄せられるほど（もちろんいつかはなくなるけど）。

注文受付は1ケース（48コ入＝6コ入りパック×8）より1ケース 3,528円（消費税・配送料込み）

※振込料はお客様のご負担をお願いします。

事業所、学校等はもちろん、お友達と分け合ってもお得！（横浜市の支出命令書も使えます）

●ご注文・お問い合わせは
横浜市資源リサイクル事業協同組合
電話 045・444・2531 FAX 045・444・2532

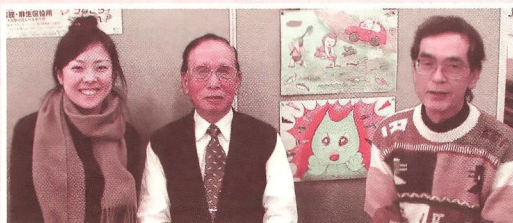
シングル芯なし130メートル1パック（6ロール）あたり価格441円



環境のこといろいろ、紙芝居で楽しく学ぼう！

環境紙芝居グループ

“かみしばい・エコ座”



おじさんとおねえさんが掛け合う楽しい紙芝居で、地球の環境について教えてくれるグループがあるんだって……。そんなウワサを耳にして、さっそく訪ねてみました。川崎市で去年の秋に生まれたばかりの新しい市民活動グループ“かみしばい・エコ座”のメンバーが、熱い意欲を語ってくれました。

市が主催した講座の受講生が集まって

かみしばい・エコ座誕生の原点は、川崎市環境局が行なった地域環境リーダー育成講座でした。毎年6月から11月に開催されているこの講座の受講生だった二見義雄さんが、“せっかく学んだ知識や情報を多くの人に知らせたい、紙芝居なら大人も子どもも楽しみながら学べるのではないだろうか”と、受講生仲間に提案したところ、すぐに4人が賛同してくれました。さらに広く声をかけると次々に仲間が増え、現在は20名に。20代から80歳まで、幅広い年齢層のメンバーが協力しあって活動しています。

なぜ紙芝居？

二見さんは10代のころ、海桜移動芸能隊という俳優グループの一員でした。

「子役から始めて役者人生を歩み始めていたんだけどね、戦争の続いた時代で、思うようにはいかなかった。やがて結婚もして、役者を続けることはかなわなかったけど、やっぱり好きなんだよね、こういうことが」

人々にメッセージを伝えたいと思ったとき、まっ先に紙芝居が浮かんだというのも役者魂の表れかもしれません。

かみしばい・エコ座に来てもらうには？

1回あたりの上演は、およそ30分ほど。紙芝居2〜3本と環境問題についてのお話です。時間の長さはご相談に応じます。週末の上演が主となります。参加費は不要ですが、交通費をご負担いただきます。

●お申し込み、お問い合わせは下記までどうぞ。

かみしばい・エコ座／連絡事務担当 新垣辰夫さん
電話＆ファックス 044-788-4049



「絵だけはすでに仕上がっているのだけど…」カラーでお見せできないのが残念な力作です。

ぜひとも親子で見してほしい

その二見さんとともにセリフを担当する新田晴美さんが育成講座を受講したのは、大学4年生の時。去年の春からは社会人となりましたが「市民活動をどうしても続けたい」という強い希望で、休日をエコ座のために使っています。紙芝居の合間に環境問題についてのお話を担当する新垣辰夫さんが、エコ座に寄せる思いを次のように語ってくれました。

「子どもたちに地球環境を考えることの大切さをわかりやすく伝えよう、というのが私たちのねらいです。子どもたちだけでなく、そのお母さんやお父さんにもぜひ見ていただきたいですね。知識だけでなく、実際に家庭や社会でどう暮らすかということが伴わなければ、本当の理解につながらないと思いますから」

いつかは手作りのオリジナル紙芝居を

現在は既成の紙芝居を利用していますが、いつかは自分たちで作ったオリジナルの紙芝居を上演したいというのがメンバーの一致した希望です。絵心のある人が、すでに絵の準備は着々と進めているのですが、ストーリー展開を練るのはこれから。コツコツ作り上げる楽しみを、じっくり味わいつつ重ねているところです。

見た人から「良かった。これから、今日知ったことを活かしていきます」と言われることが本当に嬉しい、と3人は口をそろえます。見た人にとっての学びの場であると同時に、「私たちにとっても良いことづくめなんです。この活動のおかげでパソコンも使えるようになったし、健康管理にも気をつけるようになったし」と二見さん。すると、横から「チラシだって作れるしメールもできるんですよ、ね」と笑う新田さん。気の合った仲間が運ぶ紙芝居の楽しい時間は、これからもあちこちで引っ張りだこになることでしょう。

結婚よりドキドキ して転職

三ツ星商店 村上康隆さん



プロフィール

1974(昭和49年)年、保土ヶ谷区生まれ31歳。港北区在住。7年間付き合って結婚した愛妻と1歳2か月になる双子の青空(せら)ちゃん、彩空(さら)ちゃんの4人家族。



「11月の空がきれいな日に生まれたので、名づけの本と首っ引きでつけたんです。この字でこう読めるかななんて悩みながら・・・」と話す子煩悩パパ。

三ツ星商店は、神奈川区の古紙回収を主に、産業廃棄物の収集運搬業も行っています。3代目を継ぐ村上さんはこの道に入って3年目の元サラリーマン。さてきっかけは何だったのでしょうか。

「妻の実家の商売だったんです。私自身は、手に職をつけたくて工業高校に入り、住友造船所で約10年間、船の骨組みを作る加工の仕事をしていました。20歳の時から付き合っていた彼女と結婚の話が出るのと時を同じくして造船業が下降気味になってきて、希望退職の話も出始めていたんです。その前から妻が『親が年だから私が跡を継ぐ』と話していたんですが、女一人でできる仕事じゃない。サラリーマンは先が見えているけれどこの仕事なら・・・と、結婚の申し込みをするのと同時に仕事を手伝う決心を妻の両親に告げました。結婚の申し込みをする

より、そっちの話の方がドキドキしました(笑)。全く違う業種に転職しましたが、以前取っていたフォークリフトや玉掛(クレーンにワイヤーを掛ける)

の免許が結構役に立っています。もちろんこの仕事を始めてからも産業廃棄物収集運搬の許可を取ったりしましたけどね」

家族が仕事の原動力

中学ではサッカー、高校に入ってからバイクに夢中。サラリーマン時代、寒くなればニジマス釣り、雪が降ればスノーボード、夏は海でボディボード、バーベキューと季節に合わせてアウトドアの趣味を満喫していました。

「旅行も好きでハワイやグアム、オーストラリアにも行きました。海が好きなんです。泳ぎが上手いというわけではないんですが。特によかったのが新婚旅行で行ったタヒチのボラボラ島です。海上コテージで床がガラス張りになっている。餌をやると魚が寄ってくるんですよ。また行きたいなあ」

そんなアウトドア大好き!の村上さんですが最近ではもっぱらインドア派に。理由は可愛い盛りの双子の娘です。

「ミルクもおむつ替えも2人分ですから、手伝わないわけにはいなくて。最近顔

が分かるようになってきたらしく『パーパー』と言ったり、仕事から帰ったとき、駆け寄ってきてくれると本当にうれしいです。海老名に小さい子どもが遊べる場所があると聞いて、連れて行きたいけど、まだ寒いので風邪をもらうのが怖くて。でも暖かくなったら子どもと旅行にも行きたいな」

子どもを持ってから責任感がさらに増したという村上さん。仕事にも熱が入ります。

「私が転職した3年前からしてもリサイクル業界の状況がだいぶ変わってきました。リサイクルが認知されてきたからこそ、私たちが常に勉強していかなければならないと思っています。子どもの手が離れたら妻にも手伝ってもらおうつもりです」

家族の存在が大きな原動力のようです。

20代
北海道にて



酒樽くん

当組合の中でびんを扱うメンバーが、びんだけでなく酒樽もリユースさせよう!と意気込んで取り組んでいます。アイディアを生かして、酒樽くんをいろんな場面で使ってみませんか?

工夫次第でいろんな使い道に!



用途例

漬物樽、プランター(植木鉢)、祭り太鼓、子どもみこし、テーブル、イス

名称	サイズ(直径×高さ:単位cm)	価格(税込み)
一斗樽(18リットル)	39×33	1000円~
二斗樽(36リットル)	45×46	2000円~
四斗樽(72リットル)	55×55	4000円~
四斗樽上げ底(18リットル)	55×35	

※樽の品質により価格が異なります。送料は別途、宅配便でお届けします。
※自然素材のため、サイズには多少の誤差があります。

ご注文・お問い合わせ
横浜市資源リサイクル事業協同組合
TEL: 045-444-2531 FAX: 045-444-2532

推進者表彰式 & 記念パネルディスカッションが開催されました

戸塚区では、各地域ごとに市民が積極的に様々な環境活動を行い、きれいな街づくりとG30*行動に貢献してきました。そんな地道な活動の功績をたたえ、表彰するとともに、取り組んできた事例について発表するパネルディスカッションが開催されました。その発表の内容を抜粋してお知らせします。

見て、聞いて！
戸塚っ子の住民パワー

『私の街のG30』 in 戸塚



「地域清掃で呼びかける「G30行動」」

沼澤 今朝雄さん

（戸塚第一地区、下郷町内会環境事業推進委員）

戸塚第一地区では地域住民、柏尾川をきれいにする会や、明治学院大学の学生さんたちの応援を得て、年に1回、柏尾川のごみ拾いをしています。これにより地域の連帯感が生まれましたが、残念だったのは、集めたごみがすべて汚れていてリサイクルできず、焼却処分となってしまったことです。

下郷町内会では昨年7月から「紙の日」に取り組み、週1回の回収を行なったところ、古紙の収集に関する苦情が無くなったうえ毎月5万円ほどの資源回収奨励金が入ることになりました。近隣の地域にもお勧めし、戸塚第一地区にも大きな広がりを見せています。

「水辺の祭典・AQUAフェスタが結ぶ地域のG30」

二宮 兼重さん

（上矢部まちづくりの会、諏訪久保町内会）

町内会の役員と役所が協力して「上矢部まちづくりプラン」という冊子を作ったのですが、そのメンバーが、実際に地域の将来のために行動しようと結成したのが上矢部まちづくりの会です。現在、120名ほどの会員と上矢部小学校の子どもたちと先生方が一緒になって、阿久和川と名瀬川周辺の美化活動を毎月1回行なっています。他にも様々な活動をしているのですが、最も大きなイベントはAQUAフェスタです。ポート遊びや川に関する絵の展示、動植物の調査結果などのほか、区役所の協力を得て

分別体験などのG30啓発活動をしています。毎月集まるごみの量は、確実に減ってきています。

「資源集団回収への取り組み」

坂佐井 八郎さん

（名瀬第一町内会長、環境事業推進委員）

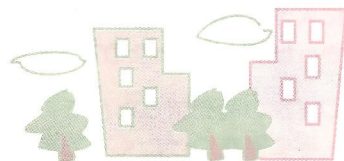
昨年4月から回収の方法が変わるにあたり、2月から3月にかけて20回ほどの説明会をしたところ、75～80%くらいの住民が参加してくれました。納得のいくまで説明することを心がけ、また回収場所も10ヵ所だったのを15ヵ所に増やしたところ、たいへん効果が上がったと思います。

3月からは毎週回収に取り組むことになりました。地域の役員と一般の住民たちの気持ちが通いあえば、G30はうまくいくと思います。

「不法投棄撤去活動が防犯のガナメ」

石井 正さん（東保野町内会副会長）

大切なのはごみを捨てられない環境づくりと、捨てられたごみを即撤去回収すること、この2点です。土地柄、農業専用地区が多いため防犯灯の設置ができない、農道が抜け道として利用されていることが不法投棄を誘発する、撤去のための軽トラが空いていない、あるいは人手不足といった理由ですぐに撤去できない、などの悩みや問題点があります。他の地域から捨てに来るという面も否めないし、近隣市町村との連携や組織相互の横のつながりを強化する必要があると思います。組織作りも大きな課題です。



「大学生のごみ問題に対する意識」

木村 雅史さん

（明治学院大学エコキャンパスミーティング）

自分は大学で環境問題を研究し、環境サークルに所属・活動もしているのですが、多くの学生はそうではありません。だいたい、モノのあふれる世の中で育った世代にただ「もったいない」なんて言っても、ピンときません。ですから、「どうしてモノを大切にしないでいいいけないのか」「なぜ環境を守らなくてはいけないのか」を、上の世代から下の世代へ伝え、地域の活動にもどんどん誘ってほしいです。関心のある子を引き込んで、地球のための活動をこれからも続けていってほしいと思います。

コーディネーター 戸川孝則

（横浜市資源リサイクル事業協同組合）

循環型社会を作らなければ明日は無いと言われてます。みなさんのお話をうかがってみると、組織作りが大命題という感じですね。環境というステージにおける組織作りは、ぜひ「もったいない」という言葉をキーワードとして進めてみたらどうだろうと思います。「それ、もったいないね、なんとかしようよ」っていう具合に。継続は力なりです。

パネルディスカッションに続き、東京音楽大学サークルによるコンサート「Sound Trackers on stage」が催され、華やいだ雰囲気の中幕は下ろされました。

○「空き瓶返却」復活を
京都市 回収拠点100カ所に
京都市が設置個所を増やすリター
ナブル瓶の回収箱（京都市左京区）

2006.2.15 京都新聞

「空き瓶返却」の習慣を復活させようと、京都市は新年度、ビール瓶や一升瓶など再使用できる「リターナブル瓶」の回収拠点を拡大する。スーパーなどでの回収拠点を現在の44カ所から100カ所に倍増し、環境に優しい「リユース(再使用)」を促進する。新年度一般会計当初予算案に係る経費3950万円を計上した。

市は、瓶を資源ごみとして収集し、溶解してリサイクルしている。しかし、再使用する方が、地球温暖化につながる二酸化炭素(CO2)の発生量が少なくすむため、リターナブル瓶の回収を進めることにした。

2004年度から、スーパーやショッピングセンターなどへの回収箱設置を進めている。瓶は洗浄した後、酒造会社などで再使用されている。本年度の回収量は、推定で約30トンに達する。

市は新年度、回収箱の設置協力店を増やすためスーパーなどに参加を呼びかける。協力店は店内放送や新聞の折り込みチラシなどで、市民に瓶の返却を促す。

回収量を約70トンに増やすことにしており、新たな回収拠点は市のホームページでも紹介する。

市によると、かつては酒店に酒瓶を返す習慣が根づいていたが、近年は缶の普及やコンビニでの酒類販売自由化などで減っているという。「少しでも再使用のルートに瓶を乗せ、エネルギーの無駄遣いを減らしたい」(循環型社会推進課)としている。

○日本環境協会のエコファミリー
レポートの締め切り迫る

2006.2.10 日本経済新聞

環境省では、全国の家庭が楽しみながら「環境にやさしい暮らし」に取り組めるよう、インターネットや教材・情報誌等を通して支援をする「我が家の環境大臣」事業を推進している。

環境にやさしい生活をすることを宣言する家庭(エコファミリー)と我が家の環境大臣(エコファミリーのリーダー)を自治体窓口やインターネットを通して募集しているが、このほど、各家庭の取り組みをエコレポートとして募集、ユニークなものには、環境大臣表彰をする制度をスタートした。

募集しているのは「ファミリー」の小・中学生部門と一般、「団体・企業」の団体と企業の4部門。下のサイトにある応募要項を読んだ上で、サイトにあるレポート用紙でレポートを書いて、応募する。賞の種類は環境大臣賞と優秀賞が各部門1点に授与される。締切日は3月31日(当日消印有効)。表彰は6月を予定している。

我が家の環境大臣エコファミリーレポートについて：

[http://www.](http://www.eco-family.jp/information/notice/051222.html)

[eco-family.jp/information/notice/051222.html](http://www.eco-family.jp/information/notice/051222.html)

○エコアクション21、産廃処理
業へ普及活動本格化。
審査人の育成急ぐ

2006.2.8 環境新聞社

エコアクション21の産業廃棄物処理業者向けマニュアルが完成し、今後処理業界への普及啓発活動が本格化するが、認証・登録を審査する審査人の人材不足が新たな問題として浮上してきた。

審査人の中で処理業の経験者はほとんど皆無で、処理業界からは「正しい審査ができるか」を懸念する声がある。このため、同制度を運営する地球環境戦略研究機関(IGES)は、審査人の育成に乗り出す考えだ。日本産業廃棄物処理振興センターが実施している処理業の許可取得のための講習会を受講させるなど、業界と連携してまずは知識の習得などを促していく。

○新たに風車の地図記号
～国土地理院が決定

2006.2.7 環境gooニュース

国土地理院はこのほど、全国の小中学生からデザインを募集していた2万5000分の1地形図に使用される「風車」と「老人ホーム」に関する新しい地理記号を決定しました。風車のデザインには、最優秀賞を受賞した京都府岩滝町の橋立中学校1年、安見光平さんの作品を採用。全国約1100基の風車の位置を示すものとして活用されることになります。



○横浜に国内最大出力の風車
三菱重工、風力発電用に

2006.1.25 共同通信

三菱重工業は25日、横浜製作所金沢工場(横浜市)で、出力2400キロワットの風力発電用の風車(高さ約116メートル、直径約92メートル)1基の運転を開始した。同社によると、1基当たりの出力は国内最大という。

年間の発電量は、約1200世帯の消費分に当たる約600万キロワット。今後、試験運転を重ね、2008年をめどに、自治体や企業、発電事業者への風車の販売を目指す。

1 環境を考えるなら、
まず自分の「手元」から

2 デザイン一新、一目でわかる
「リサイクルブランド」

3 牛乳パックは、飲む→洗う→乾かす
→リサイクルデザインボックス
ティッシュに→使う

4 残念ながら
一度使ったティッシュは
リサイクルには向きません。
使い捨てなら再生品を!

リサイクルデザイン
ボックスティッシュ



200組400枚入り/1個

1ケース50個入り(5個1組×10パック) 3,675円(価格は市内送料・税込みです)
*ご注文は1ケース以上をお願いします。11ケース以上の場合、1ケースあたり
3,465円になります。1パック(5個)あたりに換算すると347円から368円です。
*市外への発送は別途料金がかかります。

もったいない! ティッシュは使い捨て!?
だから作りました
「牛乳パック100%の再生品」

グループ購入のおすすめ

「10パック(50個)は、多すぎる」
と思ったあなた。グループ購入という
方法もありますよ。

例えば5人で購入すれば、1件(1家族)
あたり2パック(10個)というほど良
い数。町内会や子供会などおおぜいの仲
間を集めれば、一度に大量購入もできる
かも。11ケース以上だと、お得な割引き
価格になります。玄関先までお届けするの
で、たいへん便利です。

●ご注文・お問い合わせは
横浜市資源リサイクル事業協同組合
電話/045-444-2531
FAX/045-444-2532

それ行け!

りくみちゃん【第13話】

作・勝野真美



「赤のりくみ号」誕生秘話



リサイクルデザインの活動カー「赤のりくみ号」が登場した。マスコットキャラクター「りくみちゃん」、合言葉は「もったいない」のキャッチフレーズ、横浜の街並みを背景を取り入れ、「活動カーが横浜市内を走ることで『もったいない』というメッセージを多くの人に伝えていきたい」という熱い思いで、カンカンガクガク(?)企画が進んでいった。りくみ号誕生を控えた、ある日のリサイクルデザイン事務局では……

2005年12月某日

Mr.R: いよいよ「それ行け!りくみちゃん」で、「りくみちゃん」が横浜に来たナゾが解き明かされていく『妖精界編』が始まったね!

姫: そうね……

Mr.R: 環境絵日記に参加してくれた子どもたちは、「りくみちゃん じゅうちょう」を使ってくれてるかな?

シャア: そーですね……

Mr.R: そこで相談なんだけど、リサイクルデザインの活動カーを導入しない?

姫&シャア: ……なんだか唐突だけど、リサイクル教室(出前講師)で、年間50回は小学校とかに行ってるし、いいんじゃないかな〜。

Mr.R: そうでしょそーでしょ。それで、どんな車にする?

姫: やっぱり「りくみちゃん」でしょ! 最近のラッピングバスみたいにできたら可愛いかな?

シャア: もちろんボディーカラーは「赤」をお願いします。私の愛機は「赤」です。

Mr.R: じゃあじゃあ、デザインはオイラに任せてもらっていいかな?

姫&シャア: りょ〜かい! 一任しまーす。



みなさん、もし「赤のりくみ号」と「青のりくみ号」を見かけたら気軽に声を掛けてくださいね! その時の合言葉はもちろん「もったいない」!

※シャアの専用機は赤色

《登場人物紹介》

Mr.R: ご存じ3Rの伝道師。「合言葉はもったいない」を提唱。

姫: 『月刊リサイクルデザイン』影の編集長。6月5日世界環境デーに生まれる。

シャア: リサイクルデザイン入社1年目。ガンダム登場人物「シャア」に憧れる。

2006年1月某日

Mr.R: できたよ〜。ジャジャーン…「赤のりくみ号」の登場!

姫&シャア: ……

Mr.R: あれ? リアクションが薄くない?

姫: これで街を走ったら、もの凄く注目されそう…、ちょっと烈し過ぎない?

Mr.R: そうかな〜。この虹のあたりなんかメチャメチャ可愛いかな?

シャア: この車で小学校へ出前講師に行くのが楽しみだな〜。子どもたち喜ぶだろうな〜。

Mr.R: でしょでしょ。『「赤のりくみ号」を1日に3回見たら幸せになれる』なんて言われるようになったらいいね!

姫&シャア: それはどうかかな〜?

2月某日

シャア: Mr.Rさん大変です。姫が『「赤のりくみ号」だけじゃ、シャア専用機みたいじゃん』とか言って出かけちゃいましたよ。

Mr.R: えっ? どこに行っちゃったのかな〜。

姫: ただいま〜。

Mr.R&シャア: おかえりなさい姫。いったいどこに行ってたんですか?

姫: ジャー。ン。「青のりくみ号」只今見参!!

リサイクルデザインじゅうちょう

【こんな使い方はいかが?】

商店街の福引き
参加賞に
子供会などの
イベント
参加賞に
セール品の
賞品に
育児サークルの
お別れ会参加賞に

町のおそうじや
資源集団回収の
参加賞に
ラジオ体操の
参加賞に
お引っ越しの
ごあいさつ
(子ども版)に

1冊50円

	送料
50冊以上	500円
100冊以上	無料
50冊未満	お問い合わせください

※商品には再生紙マークをつけていません。それは、再生紙であることが私たちリサイクルデザインにとって当然の常識だからです。これが社会全体の常識になる日まで、りくみちゃんと私たちのPRは続きます……!



サイズ: B5版/32ページ
中紙: 100%再生紙、無地

お申し込み、お問い合わせ 横浜市資源リサイクル事業協同組合
TEL 045-444-2531 FAX 045-444-2532

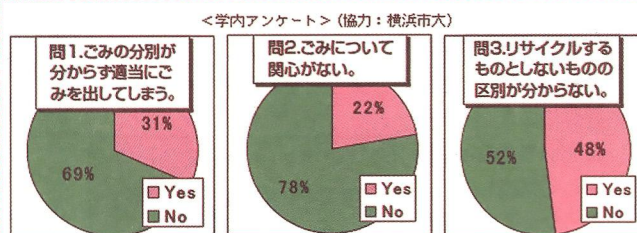
若者向け市政広報

「ハマプラ」で、 ヨコハマはG30が 取り上げられました。

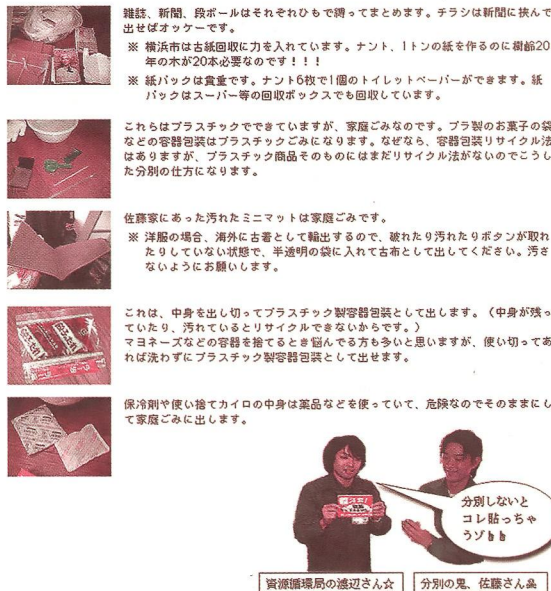
横浜市立大学の環境サークルSTEP UP↑は、身近な環境活動を実践しながら、環境問題を考えているサークルです。STEP UP↑が作成したホームページ「ヨコハマはG30 大掃除ごみ分別大作戦」がハマプラで公開されました。誌上ダイジェストでその一部をお伝えします。

●1. 横浜市の分別

では、平成17年4月1日から始まった横浜市の分別品目拡大のことにふれ、学内のアンケート結果をグラフにして載せています。(グラフ参照)



●2. 大掃除で実践!!!で、実際にひとり暮らしの学生の家のなかを片付けながら、ごみについてのスペシャリストである横浜市資源循環局の職員に見てもらっています。片付ける前の写真と片付けた後の写真を掲載し、その後に出た「ごみ」を分別した写真と職員のコメントを載せています。

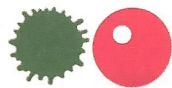


●STEP UP↑の制作メンバーの感想

「自分達もかなり気をつけて分別していたつもりでしたが、今回取り組んでみて、思っていた以上に分別が細分化されていたことに驚きました。今回は身近なところでの取り組みでしたが、次回はより広い視点の取り組みに挑戦してみたいと思いました。」

※ハマプラ
横浜市が運営するまったく新しい市政広報サイトです。市内所在の各学校の学生が、自らの体験を実践・取材を通して、同世代の若者に向けて市政広報を毎月更新しています。ハマプラとは「よこはまプラス」の略称で、市政情報をわかりやすく伝える広報入門編として、従来の広報に「プラス」という意味で名付けました。





RECYCLE Design

リサイクルデザインのロゴマーク

2つの円形は血管を表しています。右の赤い円形が動脈、左のにじんだ円形が静脈。私たちは、産業全体の中の静脈部分を扱っていますが、静脈の正常化だけでなく、動脈の正常化も同時に目指していきたいと考えます。

●リサイクル標準価格表

2006年1月現在
日経1/20

品名	買入価格 1キロ当たり	業者の売値 1キロ当たり
新聞	*** 0円	5.5円
雑誌	** 0円	3.5円
段ボール	** 0円	4~4.5円
衣類くず	** 設定不能	0~1円
アルミ缶	**** 10~15円	
小学校アルミ缶回収	40~60円	

* 集団回収には「買入価格」を適用 ** 有料

*** 有料の場合あり **** スチール缶と選別済の価格

★ 500キロ以上集団回収する団体の適用価格です。

取引条件により多少変化します。

★ 事業所から発生したものは集団回収の対象になりません。事業所ごとに業者と直接ご相談ください。

★ 集団回収以外の段ボール回収は、1回3000円以上の手数料がかかります。段ボールは必ず束ねて出してください。

★ 小学校アルミ缶回収は、100kg以上の場合・小学校のみ適用。専用の回収袋を使用。現金化のほかに車いす(250kgで)にも交換できます。

INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION

編集室から

先月号の特集『3Rってなあに?』がおかげさまで好評で、手紙やFAXやメールをたくさんいただきました。その中で「4ページにある古紙の出し方と注意のところで、宅配ピザの容器がイラストにあると、出している物と勘違いをする」というご指摘が。宅配ピザの容器は出さなければいけないものなので、イラストにXをつけるなど工夫が必要でしたね。反省、反省。でも、細かいところまでよく読んでくださっているのだなあとうれし限りです。3Rの内容をどうするか、編集室のみんなで頭をひねって考えたり、それぞれの家族に聞いたりして作ったので、喜びも大きくふくらみました。これからもご意見、ご感想などをジャンジャンお寄せください。

「リサイクル今とむかし」リサイクルデザイン 別冊

月刊リサイクルデザインでは、2003年1月の100号記念号で「リサイクルの今と昔」を特集しました。

好評発売中!

好評につき、その内容をいちだんと豊富にして構成し直し、あらためて、月刊リサイクルデザイン別冊「リサイクル 今とむかし」を発刊しました。イラストを使って、子どもたちに分かりやすく、江戸時代のリサイクルから現在のリサイクルまでを紹介しています。

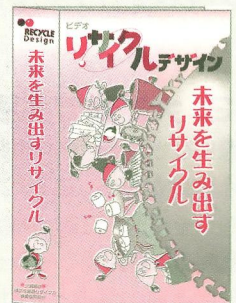
※グリーンバザール(南区六ツ川)に置いてあります



価格 **350円** (税込)
フルカラー24頁
※送料は別料金になります

リサイクルデザインのビデオ 「未来を生み出すリサイクル」

このビデオは、暮らしの中から出る資源物(古紙・空きカン等)がどのようにリサイクルされているかを、一人の小学生の目を通して見ていく様子が描かれています。ぜひリサイクルの学習等にご活用ください。



詳しいことは

横浜市資源リサイクル事業協同組合
TEL 045-444-2531
FAX 045-444-2532

月刊リサイクルデザインは次の場所に置いてあります

●マリンスポーツデスク・リップル(鶴見日新ビル2F) ●グリーンバザール(南区六ツ川) ●地酒 篠原屋(港北区篠原) ●神奈川銀行瀬谷支店・本牧支店 ●損保ジャパン横浜支店 ●東京ガス環境エネルギー館 ●マルエツ井土ヶ谷店・大倉山店 ●相鉄ローゼンミツ境店・港南台店・大口店・二俣川店・緑園都市店・いずみ中央店・山手台店・白根店・モザイク港北店・六ツ川店・金利谷店・和田町店・左近山店・瀬谷店・いずみ野店・弥生台店・笹山店・東寺尾店・ひかりが丘店・希望が丘店・並木店・南まきが原店・中田店・南瀬谷店・ひなた山店・磯子店・オルト新子安店・十日市場店・上星川店 ●マイカル天王町サティ店 ●ジャスコ駒岡店・金沢シーサイド店 ●カフェ社(港北区日吉) ●きま舎(緑区霧が丘) ●うどんカフェ(青葉区こどもの国) ●リサイクルショップ「トロワの森」 ●横浜国立大学生活協同組合大学会館店・工学部店 ●神奈川県中小企業団体中央会(中区尾上町) ●リセールショップ遊民 ●WEショップ旭 ●WEショップかながわ大口店 ●WEショップかながわ六角橋店 ●WEショップこうほく ●WEショップほどがや天王町店 ●WEショップちがさき店 ●WEショップちがさき十間坂店 ●リサイクルショップブランカスター(西区)

月刊 リサイクルデザイン No.138

発行日: 2006年2月25日 発行所: 横浜市資源リサイクル事業協同組合
発行人: 秋元康男 〒221-0054
編集人: 工藤健一 横浜市神奈川区山内町13番地
編集室: 戸川孝則・竹澤留美 TEL 045-444-2531/FAX 045-444-2532(編集室)

広報企画委員会: 山岡秀明・武松昭男・松澤嘉継
杉山宜利・芦澤博志・宗村隆寛
栗原清剛・大内 敦

制作: (企) エコ・アド
印刷: (株) 横浜プリント

